

保護者様

佐倉市立王子台小学校
校長 村上 安仁

令和6年度「学校評価保護者アンケート」の結果について（報告）

標記の件につきまして、集計結果と併せてご報告いたします。アンケートにご協力いただきありがとうございました。

1 結果について

(1) 肯定的回答（A・B）が90%を超えた項目

①95%	②97%	③96%	④94%	⑤93%	⑥94%
⑦92%	⑧96%	⑩99%	⑫99%	⑭96%	⑯98%
⑰97%	⑳91%	㉑99%			

(2) 肯定的回答（A・B）が90%に満たない項目

⑧74%	⑪85%	⑬85%	⑮73%	⑱82%	⑲85%
------	------	------	------	------	------

(3) 前年度との比較（上段：R5、下段：R6）

①94%	②97%	③95%	④94%	⑤93%	⑥94%
①95%	②97%	③96%	④94%	⑤93%	⑥94%
⑦92%	⑧74%	⑨92%	⑩95%	⑪87%	⑫98%
⑦92%	⑧74%	⑨96%	⑩99%	⑪85%	⑫99%
⑬84%	⑭93%	⑮73%	⑯96%	⑰97%	⑱87%
⑬85%	⑭96%	⑮73%	⑯98%	⑰97%	⑱82%
⑲86%	⑳91%	㉑99%			
⑲85%	⑳91%	㉑99%			

概ねどの項目も肯定的な回答が得られました。特に、

項目②「学校の環境（教室・校庭・花壇など）は整備されている」

項目⑩「お子さんは、学年や学級の友だちと仲良く過ごしている」

項目⑫「お子さんは、学校のきまりや社会のルール、マナーを守って生活している」

項目⑯「お子さんは、学校行事に楽しく参加している」

項目⑰「お子さんは、善悪の判断をしっかりと行動している」

項目㉑「学校は、授業や行事等の参観の機会をつくっている」

などは、97%以上の肯定的解答でした。項目⑫や項目⑰につきましては、日々の学校生活の中、また、道徳の授業などで話題として取り上げています。児童アンケートでは、「学校のきまりやマナーを守って生活している」「学年や学級の友だちと仲よくできている」「困っている友だちを見かけたら、心配したり声をかけたりすることができる」の項目に90%以上の肯定的回答が得られました。

運動会や音楽発表会、授業参観等、多くの保護者の方に来校いただき、ありがとうございました。児童の生活や学習の様子を観ていただき、お子様自身も励みになったことだと思います。今後も、児童の学習や生活の様子をお伝えできるよう努めてまいります。

2 課題となることへの対応について

(1) 項目⑧「学校は、パソコンやタブレットを活用した学習に取り組んでいる。」

1人1台タブレットを持ち、学習に活用するようになってから数年が経過しました。学年があがるにつれて、児童のタブレットの操作も慣れたものになっています。児童アンケ

ートでは90%の肯定的意見が得られています。タブレットを活用した学習が授業の中で定着してきていることもあるかと思います。1年生についても、秋以降タブレットを使用した学習に取り組んできています。現在は、ドリルタイム等で国語や算数のドリル問題に取り組んでいます。他の学年も、児童の実態に応じて、ドリル問題に取り組んだり、発表資料を作成したりするなど、タブレットを使用した学習が、日常のものとなっております。授業参観、学校だより等で、タブレット活用の様子について今後も発信していけるよう努めてまいります。

(2) 項目⑪「お子さんは、友だちや先生、地域の人などに進んで挨拶ができています。」

挨拶は基本的な生活習慣の一つであり、大切なコミュニケーションの一つです。学校では、進んで挨拶ができるように、放送で挨拶の上手なクラスを紹介したり、委員会活動等の児童の自主的な活動を取り入れたりしながら指導してまいりました。ご家庭でも話題にさせていただきますようお願いいたします。

(3) 項目⑬「お子さんは、学習内容をよく理解している。」

児童アンケートでは「学習内容をよく理解している」が90%、「先生は、勉強を分かりやすく教えてくれる」が98%の肯定的意見でした。一方、「授業で自分の考えをもったり、友だちに伝えたりすることができる」の項目が87%と少し低い結果となりました。高学年(5・6年)で、「学習内容をよく理解している」や「先生は、勉強を分かりやすく教えてくれる」の質問に対して、「あまり思わない」と回答する児童の割合が増えている傾向にあります。授業中に学習の内容を理解しているが、知識・技能としての定着が十分ではないと考えられます。項目⑮とも関わりますが、理解が十分ではない分野の復習やドリル、テストで間違えた問題の解きなおし等を自主的に行っていくことが大切です。また、授業では、学習内容やねらいを明確にした上で、児童同士で話し合ったり、調べたことを発表したりする機会を多く取り入れています。発表の良い点を認め合う中で、皆の前で自分の考えを伝えることに自信が持てるように指導してまいります。

(4) 項目⑮「お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。」

児童自身も「家でも勉強していますか」の質問への肯定的な回答が80%台という結果でした。引き続き、学校でも課題を出すとともに取り組みや提出を促す指導をしていきます。また、保護者の方の協力なくして改善していくのは難しいです。学力向上のためにも学年×10分は学習に集中できる環境づくりにご協力をお願いいたします。

(5) 項目⑱「お子さんは、『早寝・早起き・朝ごはん』の習慣が身についている」

児童のアンケートでは、学年が上がるにつれて、この質問に対して「あまりおもわない」「おもわない」の割合が増えています。十分な睡眠時間を確保し、日中に元気に活動できるようご家庭でもお子様と就寝時間や起床時間について話し合っただければと思います。学校でも『早寝・早起き・朝ごはん』について繰り返し、話をしていきます。

(6) 項目⑱「お子さんは、外遊びなど（体育・遊び・課外活動など）を通して体づくりをしている」

児童のアンケートでは、学年が上がるにつれて、この質問に対して「あまりおもわない」「おもわない」の割合が増えています。6年生では、「あまりおもわない」が40%、「おもわない」が15%でした。今年度も異学年児童で遊ぶレインボータイムや休み時間に縄跳び検定を行うなどして、外遊びの機会が確保できるようにしてまいりました。体育の時間も含め、子どもたちの体力づくりの習慣が身につくよう指導します。

3 その他意見への回答について

ご意見ありがとうございました。参考にさせていただき、次年度の学校運営に生かしていきたいと思えます。

令和6年度 学校関係者評価について

- ・ 1つの行事に対して、児童、先生方、全員で持ち場をしっかりと責任を持って成功させようとする行動は素晴らしいです。社会に飛び出す初期の年代からしっかり学んでいるようです。
- ・ 学校だよりなど、地域にまわってこなくなった。楽しみにしていた。
- ・ 大谷グローブの使用がオープンな形で使えるようになっていたことに安心しました。
- ・ 登下校時に、元気よく挨拶をしてくれる児童が多い。
- ・ 横断歩道を渡った後、止まってくれた車におじきをしている。車のドライバーもそれを見て笑顔になっている姿をよく見る。
- ・ 子どもたちが楽しく学校に来られ、友達とも仲良く過ごせることが一番。また、そうあればうれしいと思っております。児童アンケートを見ても、高い評価を得ており、安心した。
- ・ 行事や朝の挨拶運動で子どもたちに接することがありますが、先生方、子どもたちの表情がとても良いです。